『東亜』2026 年 11 月号目次

■特集　中国：強権政治の持続可能性
＊歴史から見た習近平政権の現在地―専制と独裁　村田雄二郎
＊不安定下の安定―国家社会関係の「二つの断裂」　菱田雅晴
＊強権政治の下での経済成長と「自生的秩序」　梶谷懐
■ASIA STREAM（2026 年 9 月-2026 年 10 月）
＊中国の動向　台湾よりも安定的関係を優先させた米中首脳会談　濱本良一
＊台湾の動向　自信に満ち安定した頼清徳総統の双十節演説　門間理良
＊朝鮮半島の動向　反転攻勢を目指すも内憂外患の李在明政権　小針進
■COMPASS
＊「チャイナショック」は次の段階へ　月岡直樹
＊「扇動」か「表現」か　香港の独立書店の今―言論の自由は本当に失われたのか　瀬﨑真知子
＊金正恩政権の科学技術政策―現況と政治的含意　森類臣
■Briefing Room
＊半導体戦争と東南アジア（1）　鈴木絢女
■マカオは今〔96〕
＊盛んな愛国教育・スペイン語圏に広がるマカオ「外交」・漢方薬国際化　塩出浩和
■Book Review on Asia　今月の一冊
＊『台北特派員秘録：若菜正義と「白色テロ」の時代』（近藤伸二著）　嵯峨隆
■ASIA SCOPE
＊アジア婦女代表会議　大橋史恵
■滄海中国
＊近現代知識人に学ぶ中国へのアプローチ⑤
　滋賀秀三　　髙見澤磨
■企画連載
＊2026 年台湾統一地方選挙―浮き彫りになる政権選択の構図（第 2 回）
　中国による台湾浸透工作：中国国民党を分析対象として　黄偉修
■巻頭言
＊「シン強権体制」の持続可能性　　桃井裕理
■New Publications on Asia
■表紙写真：共同通信
毛沢東主席（左）と習近平国家主席の肖像が描かれた交通安全のお守り。本でも高い関心をもって注目されている。写真は北京で開催された、抗日戦争と世界反ファシズム戦争勝利 80 周年行事で顔を合わせる中ロ朝の 3 首脳。

©THE KAZANKAI FOUNDATION